

平成 年度 卒業研究授業時間等週間記録簿 No.

記録期間： 年 月 日 ～ 年 月 日

日付	在室時刻	授業時間等	授業内容
	_____ : _____ から _____ : _____ まで	時間	1. 理論の構築 2. 問題の定式化 3. 実験装置の設計・製作 4. 実験・解析 5. プログラムの作成 6. データ整理 7. 報告書作成 8. 論文執筆 9. 文献調査 10. 研究打合せ 11. その他 ()
	_____ : _____ から _____ : _____ まで	時間	1. 理論の構築 2. 問題の定式化 3. 実験装置の設計・製作 4. 実験・解析 5. プログラムの作成 6. データ整理 7. 報告書作成 8. 論文執筆 9. 文献調査 10. 研究打合せ 11. その他 ()
	_____ : _____ から _____ : _____ まで	時間	1. 理論の構築 2. 問題の定式化 3. 実験装置の設計・製作 4. 実験・解析 5. プログラムの作成 6. データ整理 7. 報告書作成 8. 論文執筆 9. 文献調査 10. 研究打合せ 11. その他 ()
	_____ : _____ から _____ : _____ まで	時間	1. 理論の構築 2. 問題の定式化 3. 実験装置の設計・製作 4. 実験・解析 5. プログラムの作成 6. データ整理 7. 報告書作成 8. 論文執筆 9. 文献調査 10. 研究打合せ 11. その他 ()
	_____ : _____ から _____ : _____ まで	時間	1. 理論の構築 2. 問題の定式化 3. 実験装置の設計・製作 4. 実験・解析 5. プログラムの作成 6. データ整理 7. 報告書作成 8. 論文執筆 9. 文献調査 10. 研究打合せ 11. その他 ()
	_____ : _____ から _____ : _____ まで	時間	1. 理論の構築 2. 問題の定式化 3. 実験装置の設計・製作 4. 実験・解析 5. プログラムの作成 6. データ整理 7. 報告書作成 8. 論文執筆 9. 文献調査 10. 研究打合せ 11. その他 ()
	_____ : _____ から _____ : _____ まで	時間	1. 理論の構築 2. 問題の定式化 3. 実験装置の設計・製作 4. 実験・解析 5. プログラムの作成 6. データ整理 7. 報告書作成 8. 論文執筆 9. 文献調査 10. 研究打合せ 11. その他 ()
1 週間の授業時間等総合計		時間	これまでの授業時間等の総累積
			時間

以上の内容について、相違ありません。

学籍番号：

学生氏名（自筆）：

【注意】

- ①在室時刻は、何時から何時まで大学にいたのかを記入して下さい。
- ②「卒業研究」の授業時間は、教員等の指導のもとで計画・実施される学生の実験・調査・研究・報告・発表などのうち、教育の双方向性などの観点から、教室等で行われる授業と同等の教育効果を持つ部分（時間）としています。そのため、原則として、教員等の対応できる平日8:40～18:10の時間内で、「卒業研究」の自己学習（自学自習）時間を含めて、授業時間等を記入して下さい。なお、前学期と後学期において、授業時間等の総累積時間から自己学習（自学自習）時間の合計を除いた時間が180時間以上確保されることが必要です。したがって、（卒業研究）授業時間等の総累積は、通年で500時間以上が必要となります。
- ③研究内容は、該当する番号に○を付け（複数可）、その他を選択した場合は、内容を記入して下さい。
- ④卒業研究授業時間等に、別単位のセミナー等の自己学習（自学自習）時間は含めないで下さい。